Panasonic®

SmartLighting Eco
環境配慮型スクエアシリーズ

取扱説明書

保管用

（一般屋内用）

品番 NHU（NHUH）22553A　NHU（NHUH）22565A
NHU（NHUH）23553A　NHU（NHUH）23565A
NHU（NHUH）33553A　NHU（NHUH）33565A
NHU（NHUH）34553A　NHU（NHUH）34565A
NHU（NHUH）54553A　NHU（NHUH）54565A
NDHU（NDHUH）54553A　NDHU（NDHUH）54565A

※上記（）内は加工品番です。
（以降、加工品番の記載を省略します。）

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 施工は、取付方法にしたがい確実に行なう。
  施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 器具の取付は器具質量に耐える所に、取扱説明書にしたがい確実に行なう。
  不備があると落下の原因となります。
- 器具を改造しない。
  落下・感電・火災の原因となります。
- 天井直付専用です。壁面および傾斜天井には取付ない。
  落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6％）・周波数以外の電源で使用しない。
  感電・火災の原因となります。
- 断熱施工天井及び断熱天井材（ロックウール天井材など）に施工する場合の配線方法は、「耐熱チューブの取付けかた」（3ページ目）にしたがい確実に行なう。
  施工に不備があると火災・感電の原因となります。

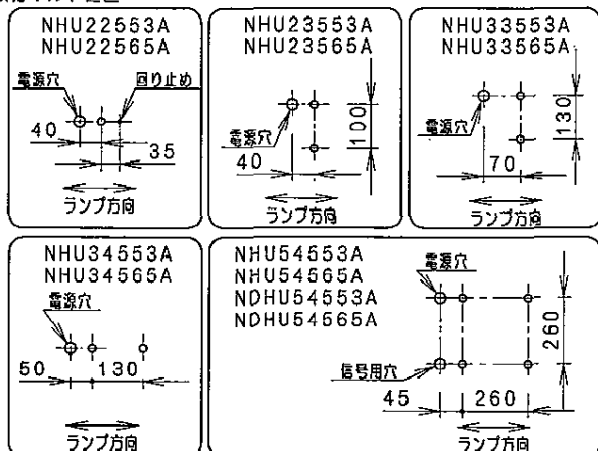
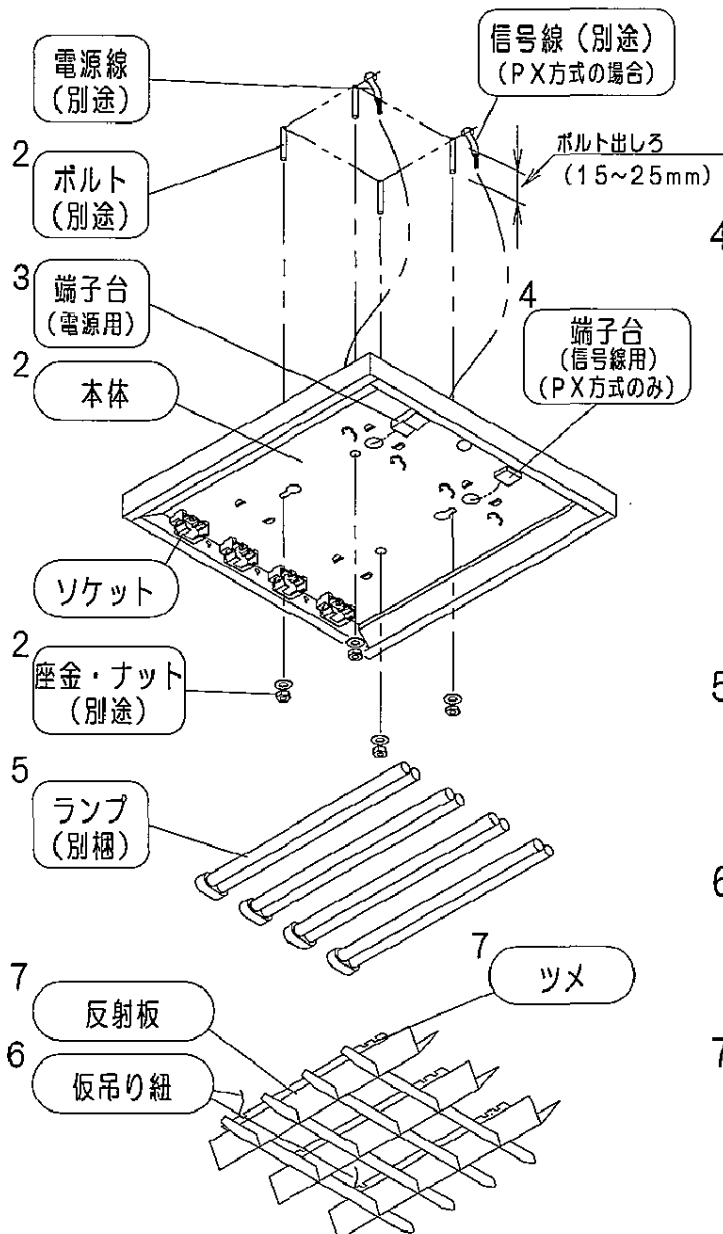
⚠ 注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。　落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃（PX方式の場合、10～35℃）以外では使用しないでください。
  ちらつきや短寿命の原因となります。

各部のなまえと取付けかた

⚠ 警告

施工は、取扱説明書にしたがい確実に行なう。
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

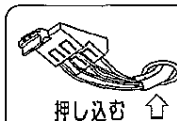
取付ボルト位置

NDHU54565Aの例で説明しています。

1　取付前の確認

- 器具質量（6．5kg：NDHU54565Aの場合）に十分に耐える様、ボルト取付部の強度を確保する。
  （取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。）
  不備があると器具落下の原因となります。
- 断熱施工天井に取付する場合、「施工別配線仕様」（3ページ目）どおりの配線ができることを確認する。
  不備があると火災・感電の原因となります。

2　本体を取付ボルトに取付ける

- 電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- 本体を取付ボルトに確実に取付ける。
  取付ボルト締付推奨トルクは1．5N・mです。
  <NHU22553A/NHU22565Aの場合>
  回り止め用穴を用いて器具の回転止めを施すこと。
  不備があると器具落下の原因となります。

3　電源線を端子台に接続する

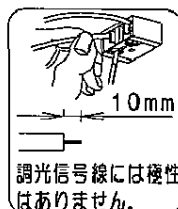
- 電源線・アース線を端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込む。
- D種（第3種）接地工事が必要。
- 端子台の容量は20Aです。

（注）電源線接続後、余分な電源線は反射板との当たりを防ぐため電源穴へ押し込み、かつ器具内の電源線を本体に押しつけて処理すること。

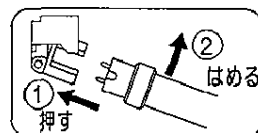
10~14mm　適合電線：φ1．6（単線）φ2．0

4　信号線の接続（PX方式のみ）

- 信号線接続は右図に従い確実に取付けてください。
- 端子台の容量は15Aです。
- 適合コントローラ：インバータライコン
  - 上記以外のものを使用の場合は弊社までお問合せください。
  - コントローラとの結線又は制御可能台数は使用するコントローラの説明書を参照ください。
  - 調光信号線はCPEV φ0．9（又はφ1．2）X1ペア 100mまで

接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、感電・火災の原因となります。

10mm
調光信号線には極性はありません。

5　ランプを確実に取付ける

取付に不備があると落下・火災の原因となります。

注）下面開放タイプの場合は先に反射板を取付けてください。

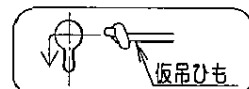
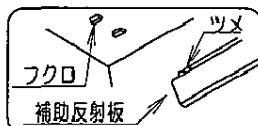
6　仮吊ひもの取付（ルーバ付タイプの場合）

- 反射板の仮吊り紐をソケット横のダルマ穴に引っ掛ける。

取付が不完全な場合、落下の原因となります。

仮吊ひも

7　反射板を取付ける

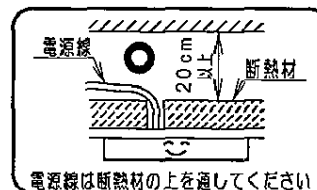
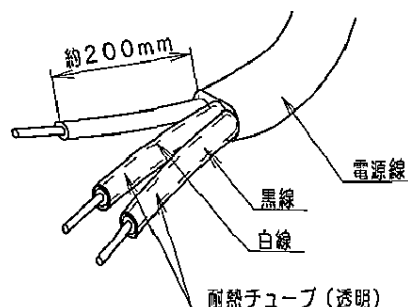
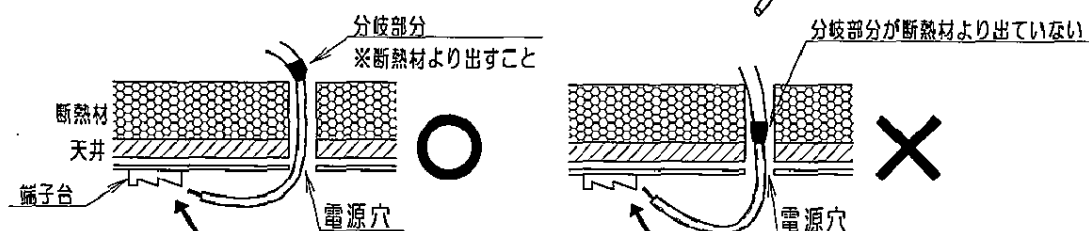
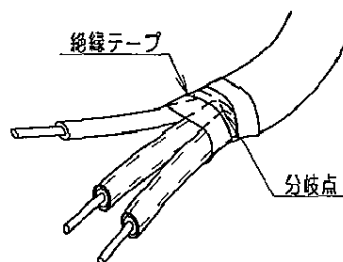
- 反射板をすぼめてツメをフクロにいれる。

取付が不完全な場合、落下の原因となります。

施工別配線仕様

● 断熱施工をしない場合
配線方法に制限はありません。

● 断熱施工天井及び断熱天井材（ロックウール天井材など）に施工する場合
同梱の耐熱チューブを使用し配線を行なってください。
下記の「耐熱チューブの取付けかた」参照
不備がありますと、火災・感電の原因となります。

耐熱チューブの取付けかた

⚠ 警告

● 断熱施工天井及び断熱天井材（ロックウール天井材など）に器具を施工する場合、
耐熱チューブは下記にしたがい確実に取付ける。
不備がある場合、感電・火災の原因となります。
● 保護チューブを切断しない。火災・感電の恐れがあります。
● 電源送り配線を行う場合は、電源線・送り線ともに取付ける。

1　耐熱チューブの取付
・電源線のシース部を剥く。（約200mm）
・同梱の耐熱チューブ（透明）を電源線（黒・白）に被せる。
注）・根元まできっちりと差し込んでください。
・アース線（赤）への取付けは不要です。

2　分岐点の保護
・分岐点（保護チューブの被っていない個所）に絶縁テープを巻き付け保護する。
・結線後、電源線を電源穴に押込み、分岐点を天井裏の断熱材の上に出す。

取扱説明 **お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しない。　感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。　感電の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと（※）、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。

- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

使用上のご注意

・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
・PX方式の場合、下記のことにご注意ください。
■点灯直後および調光直後、ランプが不安定点灯状態となり移動縞が発生する場合がありますが、故障ではありません。しばらくして、安定点灯状態になり移動縞は消えます。
■調光範囲は室温、器具形態などにより異なります。

保証について

- 保証について・・・・この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプ・グロー点灯管・電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

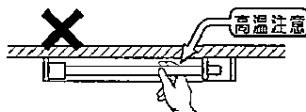
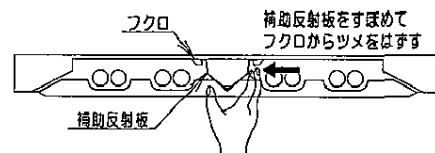
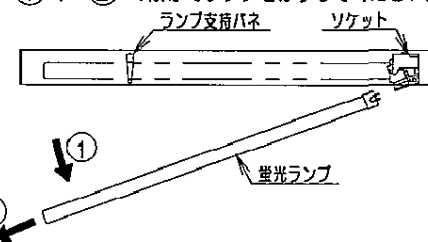
お手入れ・ランプ交換 ⚠注意（必ず電源を切って行なってください。　やけど・感電の原因となります。）

- 器具の清掃について
  ・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
  シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ランプ交換について
  ・本体表示にしたがって、下記の指定されたパナソニック製のランプを使用してください。

交換ランプ

品番	ランプ
NHU22553A NHU22565A NHU23553A NHU23565A	23形コンパクト形蛍光灯　FHP23
NHU33553A NHU33565A NHU34553A NHU34565A	32形コンパクト形蛍光灯　FHP32 36形コンパクト形蛍光灯　FPL36
NHU54553A NHU54565A NDHU54553A NDHU54565A	45形コンパクト形蛍光灯　FHP45

⚠注意

・点灯中や消灯後はランプが高温になっておりますのでランプやその周りを素手でさわらないでください。やけどの原因となります。

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571-8686　大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120-878-365（フリーダイヤル）　0120-878-236（FAX）

MN0606-050112